

平成30年度 第1回 射水市在宅医療・介護連携推進協議会議事録

日時 平成30年5月21日(月) 午後1時30分～2時

会場 射水市役所 2階 202会議室

○正副会長の選任

会 長 射水市医師会 高橋委員

副会長 特別養護老人ホームエスポワールこすぎ 松浦委員

○議題

(1) 平成30年度射水市在宅医療・介護連携推進事業実施計画(案)

ア ワーキング部会実施計画(案)

イ 在宅医療と介護を考える市民公開講座実施計画(案) 資料説明(事務局)

意見交換

- ・情報共有ツールワーキング部会では、多職種連携支援システム(ICT ツール)導入に関して検討する。来年度、県から助成を受けることができ、事務手続きを進めることについても検討していく予定。
- ・在宅医療と介護を考える市民公開講座は、昨年度、展示コーナーや相談コーナーが盛況だった。歯科相談も多く、関心が高かった。今年度も住民普及啓発ワーキング部会で引き続き計画していく。

(2) 訪問歯科診療の相談を受けた場合の対応について

資料説明(事務局)

意見交換

- ・訪問歯科診療の相談を受けた場合の対応について、平成30年5月25日開催の居宅支援事業者連絡協議会総会でケアマネジャーに説明、周知予定。今後、相談を受けた場合においては、歯科の先生方と連携を図っていきたい。
- ・射水市訪問歯科診療申込書を活用することで、歯科医は身体状況や薬の服用について確認できるため、本人の状態を把握し歯科治療ができる。
- ・射水市医師会、歯科医師会が連携を図り、訪問歯科診療を実施していきたい。

(3) 平成30年度多職種連携に関する取組について(各委員より)

その他

- ・平成30年度介護報酬改定の主な事項について

参考資料説明(事務局)

平成30年度 第1回射水市在宅医療・介護連携推進協議会 次第

日時 平成30年5月21日（月）

午後1時30分～2時30分

会場 射水市役所 2階 202会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 委嘱書交付、委員紹介 (資料1)

4 正副会長の選任について

5 議 題

(1) 平成30年度射水市在宅医療・介護連携推進事業実施計画(案) (資料2)

ア ワーキング部会実施計画(案) (資料3)

イ 在宅医療と介護を考える市民公開講座実施計画(案) (資料4)

(2) 訪問歯科診療の相談を受けた場合の対応について (資料5)

(3) 平成30年度多職種連携に関する取組について（各委員より）

6 その他

・平成30年度介護報酬改定の主な事項について (参考資料)

7 閉 会

射水市在宅医療・介護連携推進協議会及び認知症初期集中支援チーム委員名簿

	団体名	役職	委員名
医師会代表	射水市医師会	副会長	北林 正宏
医師会代表	射水市医師会	副会長	高橋 徹
公的病院	射水市民病院	院長	島多 勝夫
歯科医師会代表	射水市歯科医師会	副会長	奥村 俊晴
薬剤師会代表	富山県薬剤師会	副会長	永野 康巳
学識経験者	富山福祉短期大学	学長	炭谷 靖子
厚生センター	高岡厚生センター射水支所	支所長	竹内 智子
訪問看護ステーション 代表	富山県看護協会 訪問看護ステーションひよどり	管理者	北川 洋子
病院地域連携室代表	真生会富山病院 医療福祉相談室	室長	阿部 素子
ケアマネジャー代表	射水市居宅介護支援事業者 連絡協議会	書記	長谷 英寿
介護サービス提供事業 者代表	特別養護老人ホーム エスポワールこすぎ	施設長	松浦 佳紀
地域包括支援センター 代表	新湊西地域包括支援センター	所長	中沖 清美

委員委嘱期間：平成 30年 4月 1日 ～ 平成 32年 3月 31日

平成30年度 射水市在宅医療・介護連携推進事業 実施計画（案）

	事業内容 (地域支援事業実施要綱より)	実施計画(案)	実施 主体
(ア)	地域の医療・介護サービス資源の把握 地域の医療機関、介護事業所等の住所、機能等を把握し、これまでに自治体等が把握している情報と合わせて、リスト又はマップを作成、活用する。	○市ホームページの公開、リスト等の管理と情報収集 医療機関、介護事業所一覧表等のデータ更新 (在宅医療・介護連携支援相談窓口担当者が実施)	市
(イ)	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状と課題の抽出、対応策等の検討を行う。	射水市在宅医療・介護連携推進協議会(年3回) 【実施時期】 H30.6月、H30.10月、H31.2月 【検討内容】 ・在宅医療・介護連携の現状把握と課題の共有、対応策の検討 ・ワーキング部会からの提案事項の検討	市
(ウ)	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 地域の医療・介護関係者の協力を得ながら、切れ目なく在宅医療と介護が一体的に提供される体制の構築を目指した取組を行う。	○在宅医療いみずネットワーク（射水市医師会） 在宅医療介護提供体制ワーキング部会(年3回) 【検討内容】 ・医療や介護が必要になっても、住み慣れた自宅で暮らし続けることができるような支援の検討（認知症の啓発普及や介護者への支援等）	医師会 市
(エ)	医療・介護関係者の情報共有の支援 情報共有の手順等を含めた情報共有ツールを整備し、地域の医療・介護関係者間の情報共有の支援を行う。	○射水市版情報共有ツール活用ガイドの配付 情報共有ツールワーキング部会(年3回) 【検討内容】 ・多職種連携の推進に向けた取組の検討 ・ICTを活用した情報共有ツールの導入検討	市
(オ)	在宅医療・介護連携に関する相談支援 地域の在宅医療と介護の連携を支援する相談窓口の運営を行い、地域の医療・介護関係者からの相談の受付を行う。	○在宅医療・介護連携支援相談窓口の設置（H29.6月～） 【設置場所】 市地域福祉課内 【内 容】 保健師1名、社会福祉士1名を配置し、射水市医師会、地域包括支援センター等の協力を得て、医療機関や介護支援専門員との連携調整や情報提供を行う。 ○地域ケア会議等への参加による相談支援	市
(カ)	医療・介護関係者の研修 多職種が連携するための事例検討会の開催 医療・介護関係者に対する研修	○射水市医師会委託による研修会実施（年3回） ・事例検討会 ・多職種連携研修会（射水市居宅介護支援事業者連絡協議会共催） ・講演会	医師会
(キ)	地域住民への普及啓発 在宅医療・介護サービスに関する講演会開催、パンフレットの作成・配布等により、地域住民の在宅医療・介護連携の理解を促進する。	○在宅医療と介護を考える市民公開講座（年1回） ○パンフレットの配布による普及啓発 住民普及啓発ワーキング部会(年3回) 【検討内容】 ・市民公開講座の実施準備 ・住民への普及啓発方法の検討	医師会 市
(ク)	在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携	○地域包括ケア推進支援事業 在宅医療・介護連携推進支援事業 認知症施策推進支援事業 ○地域リハビリテーション支援事業	厚生 センター

平成30年度ワーキング部会実施計画(案)

3つのワーキング部会で在宅医療・介護連携の推進に向けた具体的な取組等を検討する。
ワーキング部会の進捗状況を射水市在宅医療・介護連携推進協議会で共有し、内容について協議する。

射水市在宅医療・介護連携推進協議会(年3回) 委員12名

ワーキング部会の進捗状況の共有・連携に向けた協議

在宅医療介護提供体制
ワーキング部会
(部会員6名)

情報共有ツール
ワーキング部会
(部会員6名)

住民普及啓発
ワーキング部会
(部会員7名)

在宅医療介護提供体制ワーキング部会

ひとりひとりの状態に応じた最適な医療と介護を継続的、包括的に提供できる体制の推進

【H30年度実施計画】

H29年度に抽出した下記の課題について具体的な取組の検討を行う。

＜課題＞

- ・在宅介護をできる限り続けることができるよう介護者への身体的・精神的サポートが必要
- ・認知症を理解し、家族だけでなく地域皆で受け入れ、支え合いながら生活できる体制づくりが必要

【ワーキング部会員（6名）】

白やぎ在宅クリニック 院長 八木 清貴 氏

射水市民病院地域連携室 師長 西野 崇乃 氏

真生会デンタルクリニック 院長 稲田 雅一 氏

にの井屋薬局 管理薬剤師 摂津 樹 氏

高岡厚生センター射水支所 地域健康課長 福井貴実子 氏

小杉・下地域包括支援センター 所長 折坂久実子 氏

【実施スケジュール】

7月	
8月	第1回ワーキング部会
9月	
10月	在宅医療・介護連携推進協議会
11月	第2回ワーキング部会
12月	
1月	第3回ワーキング部会
2月	在宅医療・介護連携推進協議会

情報共有ツールワーキング部会

顔の見える関係を目指した多職種ネットワーク体制の強化と 情報共有の推進

【H30年度実施計画】

多職種連携の推進のため、情報共有ツール
(ICTツール)の導入検討を行う。

【ワーキング部会員(6名)】

のざわクリニック 院長 野澤 寛 氏

射水市民病院 歯科口腔外科部長 高櫻 大輔 氏

チューリップ中曽根薬局 管理薬剤師 青塚 保志 氏

訪問看護ステーションひよどり 管理者 北川 洋子 氏

射水市居宅介護支援事業者連絡協議会 柴田 芳之 氏

新湊西地域包括支援センター 所長 中沖 清美 氏

【実施スケジュール】

7月	第1回ワーキング部会
8月	第2回ワーキング部会
9月	
10月	在宅医療・介護連携推進協議会
11月	
12月	第3回ワーキング部会
1月	
2月	在宅医療・介護連携推進協議会

住民普及啓発ワーキング部会

住み慣れた地域で自分らしい生活を送るための住民への普及啓発の推進

【H30年度実施計画】

医療や介護が必要となっても本人、家族の状況に応じて生活の場を選択できるように住民意識を向上させるため、普及啓発方法について検討する。また市民向け講演会を企画、開催する。

【ワーキング部会員（7名）】

矢野神経内科医院 院長 矢野 博明 氏

富山福祉短期大学 学長 炭谷 靖子 氏

高岡厚生センター射水支所 副主幹 太田 明美 氏

射水市居宅介護支援事業者連絡協議会 高桑 早奈恵 氏

エスポワールこすぎ 施設長 松浦 佳紀 氏

新湊東地域包括支援センター 富田 克美 氏

高岡厚生センター射水支所 支所長 竹内 智子 氏

【実施スケジュール】

7月	第1回ワーキング部会
8月	第2回ワーキング部会
9月	
10月	在宅医療・介護連携推進協議会
11月	
12月	在宅医療と介護を考える 市民講演会
1月	第3回ワーキング部会
2月	在宅医療・介護連携推進協議会

平成30年度射水市在宅医療・介護連携推進協議会ワーキング部会員名簿

1 在宅医療介護提供体制ワーキング部会

		役職	委員名	備考	部会長 (案)
1	医師会代表	白やぎ在宅クリニック 院長	八木 清貴		
2	公的病院	射水市民病院地域連携室 師長	西野 崇乃		
3	歯科医師会代表	真生会デンタルクリニック 院長	稲田 雅一		
4	薬剤師会代表	にの井屋薬局 管理薬剤師	摂津 樹		
5	厚生センター	高岡厚生センター射水支所 地域健康課長	福井 貴実子		○
6	地域包括支援センター代表	小杉・下地域包括支援センター 所長	折坂 久実子		
	事務局	地域福祉課地域支援係 主任	島崎 真理		

2 情報共有ツールワーキング部会

		役職	委員名	備考	部会長 (案)
1	医師会代表	のざわクリニック 院長	野澤 寛		
2	歯科医師会代表	射水市民病院歯科 口腔外科部長	高櫻 大輔		
3	薬剤師会代表	チューリップ中曽根薬局 管理薬剤師	青塚 保志		
4	訪問看護ステーション代表	訪問介護ステーションひよどり 管理者	北川 洋子		
5	ケアマネジャー代表	居宅介護支援事業者連絡協議会 会長 (下村デイサービスセンター)	柴田 芳之		
6	地域包括支援センター代表	新湊西地域包括支援センター 所長	中沖 清美		○
	事務局	地域福祉課地域支援係 主任	島崎 真理		

3 住民普及啓発ワーキング部会

		役職	委員名	備考	部会長 (案)
1	医師会代表	矢野神経内科医院 院長	矢野 博明		
2	学識経験者	富山福祉短期大学 学長	炭谷 靖子		
3	厚生センター	高岡厚生センター射水支所 副主幹	太田 明美		
4	ケアマネジャー代表	居宅介護支援事業者連絡協議会 書記 (射水万葉苑居宅介護支援事業所)	高桑 早奈恵		
5	介護サービス提供事業者代表	エスポワールこすぎ 施設長	松浦 佳紀		○
6	地域包括支援センター代表	新湊東地域包括支援センター 主任介護支援専門員	富田 克美	H30新	
7	歯科代表	高岡厚生センター射水支所 支所長	竹内 智子	H30新	
	事務局	地域福祉課地域支援係 主任	城石 幸代		

平成30年度在宅医療と介護を考える市民公開講座実施計画（案）

日 時 平成30年12月2日（日）午後1時～3時

会 場 アイザック小杉文化ホール ひびきホール

来場者見込 約400名（スタッフ含）

内 容

○開会あいさつ

○ステージ

特別講演会 等

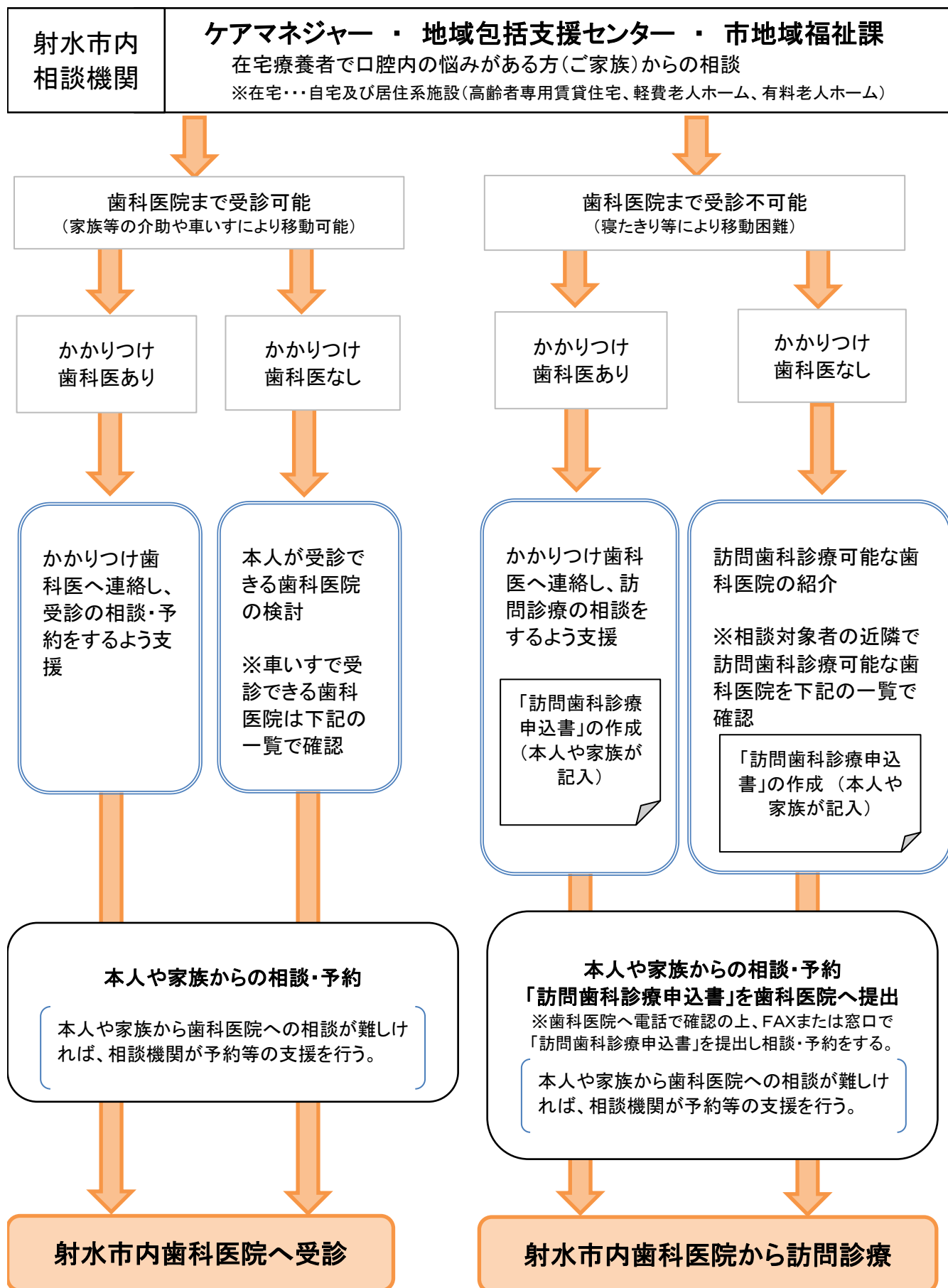
○関係団体パネル展示・相談会

展示団体 医師会、歯科医師会、薬剤師会、射水市民病院、真生会富山病院
訪問看護ステーションひよどり、富山福祉短期大学
認知症地域支援推進員、射水市 等

相談会 お口の健康相談会

もの忘れ・認知症相談会 等

訪問歯科診療の相談を受けた場合の対応について（H30年度～）



※車いすでの受診や訪問歯科診療の実施の有無についてまとめた市内の歯科医院の一覧表（H29.12月アンケート調査実施）を射水市地域福祉課、地域包括支援センターで保管しています。

射水市訪問歯科診療申込書

※この申込書を記入の上、訪問歯科診療の実施について歯科医院へご相談ください。

<基本情報>

申込日 年 月 日

ふりがな			生年月日	T・S・H 年 月 日(歳)			
本人氏名	(男・女)						
住 所	射水市 (TEL)						
申 込 者	氏 名			本人との続柄			
	住 所	同上 (異なる場合) ⇒					
主 治 医	病院名			医師名			
	病院名			医師名			
居宅介護支援事業所名		(TEL)					
担当ケアマネジャー							

<本人の状況>

主訴 (本人が困っている事項)	・痛みがある(歯・歯ぐき) ・歯ぐきが腫れている ・むし歯がある ・入れ歯が合わない ・入れ歯が壊れた ・その他()
通院困難な理由	寝たきり ・ 車いす ・ その他()
全身状況(病名等)	・脳血管疾患 ・神経疾患 ・心疾患 ・肝疾患 ・腎疾患 ・糖尿病 ・骨粗しょう症 ・その他()
感染症の有無	無 ・ 有 (感染症名:)
服薬の有無	無 ・ 有 (薬品名:)
薬物アレルギー	無 ・ 有 (薬品名:)
介護認定	無 ・ 有 (介護度:)
認知症状	無 ・ 有
座位の保持	可 ・ 介助にて可 ・ 不可
義歯装着	できる ・ できない
うがい	できる ・ できない
その他	

<介護保険サービス利用状況> ※デイサービスやヘルパー利用などの週間予定を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
午前							
午後							